

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2ヶ月に1度、運営推進会議を開催しているが限られた出席者の参加になっている。	自治会長、民生委員、地域包括職員には今後も継続的な参加をお願いし、施設職員の参加やご家族様・ご本人、あいする久世に関わってくださる成年後見人の参加。	運営推進会議がどのような会議なのかを説明させて頂き開催前にご家族様や成年後見人に出席の声掛けを行う。	2ヶ月
2	26	介護計画書の様式が古く、重要視すべき点を確認しづらくなっている。	長期目標や短期目標、目標達成期間等を一目で確認できるような計画書に変更する。また、日々の記録等についても、計画書に連動する形で作り直す。	これが正しい計画書ですというような見本や様式が無いのが現状なので、他の施設の施設介護計画書や介護計画書の作り方等の教本を見本とし、計画書の原案を作成する。計画書が作成できれば、それに連動したケア記録等の日々の記録に反映し、入居者の生活や支援内容がわかりやすいようにしていきたい。	6ヶ月
3	35	火災を想定した避難訓練は実施しているが地震など風水害の訓練が出来ていない、防災マニュアルの見直しが出来ていない。	災害発生時は全職員がマニュアルに沿った行動で出来、継続的なケアを行う	全体会議で防災に対するマニュアルの確認、避難訓練以外の風水害を想定した訓練を実施していきたい。	6ヶ月
4	2	施設併設の共用スペースの活用が出来ず使用出来ていない。	地域の方や地域とつながりのある方に共用スペースを使用して頂き、地域交流を増やしたい。	運営推進会議時に共用スペースの活用方法について意見を伺う。中区支援部会・グループホーム連絡会参加時にも活用に関する意見を伺う。また共用スペースを活動の場として提供させて頂くことも伝える。	12ヶ月
5	45	施設併設の大浴場(機械浴含む)がデイ休止後は使用できていない。	大浴場(機械浴含む)を使った入浴。	数年単位で未使用の為、掃除・機械のメンテナンス、使用方法の確認など行う。使用可能になれば施設内で入浴方法や安全確認方法を決め実施していきたい。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。